

## 参加申込のご案内

大会の参加費（資料代）は、次の通りです。

事前申し込みの金額は、**11月12日（日）の締め切り日までに申し込みいただいた方が対象**になります。締め切り後のお申し込みは「当日申し込みの金額」の参加受付となりますので、お早めにお申し込みください。

### 大会の参加費（資料代）

参加種別	金額	
	事前参加登録	当日参加登録
一般	3,000円	4,000円
学生	1,000円	2,000円
和歌山県内教育関係者/学生	無料	無料
懇親会	6,000円	7,000円

### 大会参加/ワークショップ/懇親会/お弁当/シャトルバス/宿泊のお申し込み

(名鉄観光HP)

<http://jaet.jp/convention/2017/registration.html>



※以下の予約業務を「名鉄観光」にお願いしております。

- ①大会参加 ②公開授業 ③ワークショップ（大会2日目午後） ④懇親会（大会1日日夜） ⑤お弁当（大会1、2日目）  
⑥シャトルバス（大会1日目午前中の公開授業校である和歌山大学教育学部附属特別支援学校と大会会場を結ぶ） ⑦宿泊

## 会場案内



和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」

### 和歌山県民文化会館

〒640-8269  
和歌山市小松原通り一丁目1番地  
TEL: 073-436-1331

### ①和歌山大学教育学部附属小学校

〒640-8137  
和歌山市吹上1-4-1  
TEL: 073-422-6105

### ②和歌山大学教育学部附属中学校

〒640-8137  
和歌山市吹上1丁目4-1  
TEL: 073-422-3093

### ③和歌山大学教育学部附属特別支援学校

〒641-0031  
和歌山市西小二里2丁目5-18  
TEL: 073-444-1080

### ④和歌山市立伏虎義務教育学校（小・中学校）

〒640-8047  
和歌山市鷺ノ森南ノ丁1  
TEL: 073-435-5115

### ⑤和歌山県立桐蔭中学・高等学校

〒640-8137  
和歌山市吹上5-6-18  
TEL: 073-436-1366

### ダイワロイネットホテル和歌山

〒640-8156  
和歌山市七番丁26-1  
TEL: 073-435-0055



ICT活用で創造する「主体的・対話的で深い学び」

第43回

# 全日本教育工学 和歌山大会

Japan Association for Educational Technology

## 研究協議会全国大会

期間 2017年  
11月24日(金)・25日(土)

会場 和歌山県民文化会館

- 公開授業校
- 和歌山大学教育学部附属小学校
  - 和歌山大教育学部附属中学校
  - 和歌山市立伏虎義務教育学校(小・中学校)
  - 和歌山県立桐蔭中学・高等学校
  - 和歌山大学教育学部附属特別支援学校



主催/日本教育工学協会(JAET) 共催/和歌山県「教育の情報化」授業研究会、一般社団法人日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)  
後援/文部科学省 総務省 和歌山県教育委員会 和歌山市教育委員会 国立研究開発法人科学技術振興機構 全国教育研究所連盟 全国連合小学校長会 全日本中学校長会  
全国高等学校長協会日本私立中学高等学校連合会 日本私立小学校連合会 全国放送教育研究会連盟 一般財団法人日本視覚教育協会 日本学校視覚教育連盟  
全国視覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 公益財団法人学習ソフトウェア情報研究センター 公益財団法人パナソニック教育財団  
協力/株式会社教育新聞社 株式会社教育家庭新聞社 株式会社日本教育新聞社

お問い合わせ先

全日本教育工学研究協議会全国大会企画委員会  
E-mail: 2017\_info@jaet.jp

<http://www.jaet.jp/convention/2017/>



# 第43回 全日本教育工学研究協議会全国大会

Japan Association for Educational Technology

## ICT活用で創造する「主体的・対話的で深い学び」

### 大会日程

## 大会1日目 2017年11月24日(金) 8:50~17:30

タイムスケジュール	プログラム	会場
8:50~12:00	公開授業・全体会	各公開授業校

公開授業 \*時間割については、大会ホームページでご案内しています。

MAP 1 **和歌山大学教育学部附属小学校** 受付/9:00~ 公開授業/9:45~10:30 全体会/10:40~11:40

学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器	学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器
2年生	中西 大	生活科	街探検	タブレット端末、VR	5年生	小谷祐二郎	算数	単量あたりの活用(プログラミング的思考)	
3年生	久保 文人	総合的な学習の時間	ロボットボールを動かそう(プログラミング教育)	タブレット端末、Spheroロボット	6年生	中岡 正年	道徳(情報モラル)	適切なネットワークコミュニケーション	タブレット端末、プロジェクター
4年生	馬場 敦義	理科	ものの温度と体積	タブレット端末、授業支援システム	5・6年生複式学級	矢出 大介	国語	5年-グラフや表を用いて書く 6年-この絵、私はこう見る	タブレット端末、プロジェクター(指導者用&学習者用デジタル教科書)

MAP 2 **和歌山大学教育学部附属中学校** 受付/8:30~ 公開授業/8:55~10:45 全体会/11:00~11:40

学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器	学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器
1年生	境原周太郎	理科	音による現象	タブレット端末、プロジェクター	3年生	一色 秀之	技術	プログラミングによる計測、制御	タブレット端末、プロジェクター、MESH
2年生	伊藤 誠	数学	図形の性質と証明	タブレット端末、大型液晶テレビ	3年生	元岡 未薫	英語	尊敬する人についてスピーチしよう	タブレット端末、プロジェクター
3年生	矢野 充博	理科	金星の動きと見え方	タブレット端末、プロジェクター					

MAP 3 **和歌山大学教育学部附属特別支援学校** 受付/9:30~ 公開授業/10:00~10:45(小)、10:00~12:00(中)

学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器	学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器
小学部1・2年生	渡邊真由美 芝 智弘	国語	「はなのみち」	タブレット端末、電子黒板(指導者用デジタル教科書)	中学部1~3年生	和田 淳子 他 中学部教員	総合的な学習の時間	中学校との交流(調理実習)	タブレット端末、プロジェクター
小学部3~6年生	清水 祐野 井上 典子	なかよしタイム	みんなでダンスをつくらう!	ルビィの冒険ワークショップ スターターキット					

MAP 4 **和歌山市立伏虎義務教育学校** 受付/8:20~ 公開授業/8:50~9:35(小)、8:45~9:35(中) 全体会/9:50~11:30

学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器	学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器
5年生(小学校)	中山 義之	総合的な学習の時間	プログラミング	PC	7年生(中学1年生)	山岡 正史	理科	エネルギー「光による現象」	タブレット端末 デジタル共有ノート

MAP 5 **和歌山県立桐蔭中・高等学校** 受付/8:20~ 公開授業/8:55~9:45(中)、8:40~9:45(高) 全体会/10:30~11:45 (全体会会場：和歌山県民文化会館 5F 大会議室)

学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器	学年	授業者	教科等	単元等	使用ICT機器
中学2年生	高橋 健太	英語	Unit6 My Dream	タブレット端末	高校2年生	城戸 溪太	理科(化学)	凝固点降下	デジタル教科書 タブレット端末
中学3年生	嘉摩尻 寿	数学	中点連結定理	タブレット端末	高校2年生	森田 泰充	社会(日本史)	中世・近世	デジタル教科書 タブレット端末
高校1年生	太田 浩規	数学	三角比・三角関数	デジタル教科書 タブレット端末	高校3年生	外川 広興	体育	バスケットボール	タブレット端末

タイムスケジュール	プログラム	会場
11:45	受付開始	
12:00~	開会行事/会長・来賓挨拶	
13:00~13:20	基調講演「2020年代に向けた教育の情報化の取り組み～新学習指導要領に向けて～(仮題)」 文部科学省生涯学習政策局情報教育課	企 業 展 示 和歌山県民文化会館
13:20~14:20	休憩	
14:20~14:30	学校情報化認定事業報告及び学校情報化先進校・先進地域表彰	
14:30~15:00	シンポジウム 「『学校情報化先進校・先進地域』から情報化の達成・成功要因を探る」 コーディネータ：堀田龍也(東北大学大学院教授) 登壇者：新地辰朗(宮崎大学大学院教授) / 先進地域滋賀県草津市教育委員会/先進校 春日井市立出川小学校/大阪市立昭和中学校/高森町立高森中央小学校	
15:00~17:00	懇親会	
18:00~20:00	懇親会	ダイワロイネットホテル和歌山

和歌山大会



### 大会概要

第43回全日本教育工学研究協議会全国大会(和歌山大会)のテーマは、「ICT活用で創造する『主体的・対話的で深い学び』」です。それに迫るために、2日間にわたる大会のプログラムに、例年同様、公開授業、基調講演やシンポジウム、機器展示、研究発表、ワークショップ等を位置づけました。公開授業については、多様な校種の様々な学年・教科のものが用意されていますので、大会参加者は必ず自身の授業改善につながる好事例にふれられます。企業展示については、64ものブースが設けられますので、大会参加者は、教室におけるICT活用を支え促すテクノロジーに出会えるでしょう。基調講演では、次期学習指導要領におけるICT活用の必然性や可能性等を体系的に学ぶことができますし、シンポジウムでは、「学校情報化認定」制度において優良校や先進校となった学校の事例から、学校における教育の情報化の達成・成功要因を会得できます。研究発表では、24の分科会において、情報教育、教科指導におけるICT活用、校務の情報化などに関する120を超える実践研究の見聞が報告されます。さらに、企業等によるワークショップが8会場(9セッション)で企画・運営されます。大会の最後には、大会を振り返り、今後のICT活用のあり方を展望する「総括トーク」が位置づけられています。以上のような多彩なメニューによって、大会参加者は、ICT活用と「主体的・対話的で深い学び」のよき関係を見いだせるに違いありません。

木原 俊行 日本教育工学協会副会長(全国大会担当)

## 大会2日目 2017年11月25日(土) 9:00~16:45

タイムスケジュール	プログラム	会場
8:45	受付開始	企 業 展 示 和歌山県民文化会館
9:00~12:28	研究発表(12会場で124件の発表がございます)	
13:30~15:30	ワークショップ	
15:45~16:45	【本音で語る総括トーク】ICT活用で実現する「主体的・対話的で深い学び」とは？ 登壇者：野中陽一(横浜国立大学教職大学院教授) / 木原俊行(大阪教育大学大学院教授) / 豊田充崇(和歌山大学教職大学院教授)	
16:45	閉会行事	

### ワークショップ詳細

タイトル	登壇者	概要	協力
実物投影機、電子黒板を活用した授業づくり	平野 学 (京都府総合教育センター 研究主事 兼 指導主事)	エルモのClass Room Solutionは、先生と子どもたちのわかりやすい授業の実現のために、簡単であること、すぐに使えること、日常的に活用しやすいことを製品コンセプトに、段階活用をお勧めしています。まずは実物投影機で大きく映すことから始まり、電子黒板でデジタル教科書进行操作したり、タブレットを無線伝送して活用したりと、段階を踏んでご活用いただく事で、ICTに詳しい先生の革新的な授業だけでなく、学校全体で誰でも簡単に、すぐに、日常的に効果的なICT活用を行い、子どもたちにわかりやすい授業を行う事が可能です。製品を活用した実践事例をご紹介させていただくとともに、ワークショップを通して、皆様実際に体験いただきたいと思います。	(株)エルモ社
NHK for Schoolの番組とデジタルコンテンツではじめよう！「主体・対話・深い」そでいて「力のつく・手軽な」わくわく授業	木村 明憲 (京都教育大学附属桃山小学校 教諭) 高橋 純 (東京学芸大学 准教授) 堀田 博史 (園田学園女子大学 教授) 松瀬 尚 (NHK チーフ・プロデューサー)	<b>第1部「NHK for Schoolのお役立ち新機能を徹底紹介」</b> NHK for Schoolの最新の使い方や教師での事例を交えてご紹介いたします。新機能「プレイリスト」を使って、予め教材研究しておいた動画を授業にあわせて呼び出し、同僚の先生方とも、子どもたちとも共有するなどのシミュレーションを体験いただきます。 <b>第2部「しまった！～情報活用スキルアップ～」で「主体・対話・深い」基礎づくり</b> テーマ閣下と「調べる」「調べる」「伝える」力を高めていく人気番組「しまった！」。番組の視聴後、子どもたちにスキルを定着させる演習キットを使って、「インタビューの仕方」「思考の可視化」などのスキルを「一気に高め」「しっかりと定着」させる方法をマスターします。	日本放送協会
マイクロソフト公式教員研修「21世紀の教室」～WindowsとOfficeを活用した協働型教材作成と授業での活用～	日本マイクロソフト認定講師	マイクロソフトでは、21世紀を生きる子ども達に必要な能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の実践を支援しています。本研修では一斉学習から個別学習、協働、振り返りなど様々な学びのシーンで役立つ最新テクノロジーをSurfaceを使いながらご体験いただけます。 【研修内容】 OneNoteを利用した配布資料の作成や英語の読み上げ機能/PowerPointを利用した自作教材の作成方法や便利な機能/Skypeを利用した授業をイメージした操作体験/Swayを利用した発表資料の作成方法/Office Mixを利用した復習用ビデオ教材の作成方法 ※内容は一部変更する可能性があります。	日本マイクロソフト(株)
「新学習指導要領に対応した学校経営支援システムへの期待」～教育の質の向上と働き方改革～	梶本 佳照(新見公立短期大学 教授) 高橋 純(東京学芸大学 准教授) 逗子市教育委員会 日本ユニシス(株)	新学習指導要領の完全実施に向け今後ますますの必要性が高まっていく「エビデンスに基づく学級・学校経営」について、現在研究を進めている「校務の情報化・校務情報の活用による学校経営支援システム」の成果をお伝えすると共に、実物进行操作し実際の情報の活用をご体験いただくワークショップを開催いたします。またプログラム後半部では、教育の質の向上と働き方改革のための校務情報の活用のあるべき姿について、教育委員会、管理職、研究者、システム開発者など様々な立場から議論を深めます。	日本ユニシス(株)
ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実践事例と授業づくりのポイント	影戸 誠 (日本福祉大学 客員教授) 堀田 博史 (園田学園女子大学 教授)	ICTを活用した授業づくりの実践的研究を助成しているパナソニック教育財団の特別研究指定校が実践事例を報告し、大学の研究者とパネルディスカッションを行います。まず、3つの学校が、ICTを活用した主体的・対話的な学びの実践に向けた授業づくりの具体的な取り組みを報告し、授業改善の工夫と成果、課題を共有します。その後、各校を継続的に訪問し指導助言を行った同財団のアドバイザーが加わりパネルディスカッションを行います。ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現について、共に考えます。 実践発表校：大阪府立堀江小学校・芦屋市立精道小学校・大阪府立東百舌鳥高等学校	公益財団法人パナソニック教育財団
授業支援アプリを活かした協働学習の取り組み	岡 亨 (小豆島・土庄町立土庄小学校) 藤田 勝如 (大阪教育大学附属天王寺中学校) 道北 秀寿 (雲雀丘学園中学校・高等学校)	「MetaMoji Classroom」(メタモジクラスルーム)は、「書くこと」を大切にしたりリアルタイム授業支援アプリです。小学校低学年から中学・高校まで、幅広くご活用頂けます。和歌山大会では、「授業支援アプリを活かした協働学習の取り組み(仮)」と題して、導入校の先生方をお招きし、活用実践報告(60分)、体験会(60分)を実施予定です。タブレットを日常的に授業で利用されている先生方に実際の活用例をご報告頂きます。また模擬授業形式で、タブレットを使った授業を実際にご体験頂けます。弊社ホームページにおいて、導入校での事例紹介、活用レポートをご紹介しておりますのでぜひ御覧ください。 http://product.metamoji.com/education/classroom.html	(株)MetaMoji
ネット社会の歩き方情報モラルセミナー	石原 一彦 (岐阜聖徳学園大学 教授) 西田 光昭 (柏市教育委員会 教育専門アドバイザー) 梶本 竜二 (聖心女子大学 非常勤講師) 梶本 佳照 (新見公立短期大学 教授)	情報モラル指導充実のための「ネット社会の歩き方」情報モラルセミナーを開催します。データで見るネット社会の現状について、ネット上のいじめの実態、ネット依存(コンテンツ依存・ゲーム依存・つながり依存)、ネット利用の暴走等、最近の事例を挙げ、情報モラル教育の必要性について解説します。また、情報モラルカリキュラム作成のための指導用教材の紹介、児童・生徒が情報機器やインターネットを利用する際に被害者や加害者とならないための取組、児童・生徒から相談・事件があったときの対処法、保護者への対応等をご紹介します。	(一社)日本教育情報化振興会
保護者のための情報モラル	橋元 良明(東京大学 教授) 土井 隆義(筑波大学 教授) 遠藤 美季 (エンジェルスアイス 代表) 藤田由美子 (ユーミックス 代表取締役)	保護者向け情報モラル・情報リテラシー教育の現状をデータで紹介します。保護者は、ICTリテラシーやICT機器操作スキルが追いついていないため、子どもたちに指導できていない状態にあります。その一方で、保護者を啓発する必要に迫られています。保護者自身が、将来の情報社会のあり方を見据え、未来の情報社会において、子どもがどのような役割をはたすか、どのようなスキルを身につけなければならないかについて考えることが求められています。保護者への大規模アンケート結果を分析し、洗い出した新しい家族とのかかわり方などについて紹介いたします。	(一社)日本教育情報化振興会
ICT社会におけるコミュニケーション力育成セミナー	中川 一史(放送大学 教授) 山本 朋弘(鹿児島大学 准教授) 佐藤 幸江(金沢星稜大学 教授) 浅井 勝 (板橋区立板橋第四小学校 主幹教諭)	新たな時代を生き抜く児童生徒のコミュニケーション力向上が求められています。ICT社会におけるコミュニケーション力の育成を学習活動の中にどのように取り込んでいくか、その取組を支援するワークショップ型セミナーを行います。ワークショップの前半は模擬授業を行います。後半は、模擬授業におけるコミュニケーションツールの活用ポイント等をまとめたワークショップです。	

### 企業展示 11/24(金) 12:00~17:30 (和歌山県民文化会館) 11/25(土) 9:00~16:00 (和歌山県民文化会館)

\*予告なく変更となる場合がございます。詳細は、ホームページをご覧ください。